

# 河曲自転車見守り隊（鈴鹿市）



**できる事を、できる時に、できる人が！**

## 地域の宝である子どもを守る！

### 1 活動地域

鈴鹿市は、F1 や8時間耐久ロードレースなどのモータースポーツで有名ですが、鈴鹿山脈や伊勢湾といった海や山などの豊かな自然にも恵まれており、自動車産業を中心とする製造業が盛んな都市でもあります。

私たちの活動する河曲地区は、一級河川である鈴鹿川が市の中心を流れ、その南北に集落が広がっています。世代を超えた人と人とのつながりが深い地域であり、史跡である「伊勢国分寺跡」や、県指定有形文化財の「木造天神坐像」などの歴史的・文化的遺産も、地区の特徴のひとつです。

### 2 団体の概要

地域の自転車マナーが悪いという状況を改善するため、2011年から活動をスタートさせました。「自転車を見守る」、「自転車に乗る人を見守る」、「自転車で見守る」という特徴から、自転車見守隊というネーミングとなりました。

「できる事を、できる時に、できる人が」を理念とし、11年間という長期にわたり活動を継続してきました。この理念は、持続可能な取り組みを進めていくにあたり、とても重要な考え方であると思っています。

### 3 活動内容

(1) 毎朝の登校時の見守り

「自転車を見守る」、「自転車で見守る」をテーマに、見守り活動を行っています。

具体的には、交差点に立ち、自転車に乗っている学生たちへの注意喚起を行う（＝自転車を見守る）ほか、自転車の小回りの良さを生かして、車では入ることのできないような場所での注意喚起（＝自転車で見守る）を行っています。

(2) 地元企業と連携した見守り活動

年4回の交通安全運動時などに、テイ・エス テック株式会社鈴鹿工場交通部会の見守り隊のメンバーが、地域と一体となり見守り活動を行っています。

また、テイ・エス テック株式会社鈴鹿工場の守衛室を「子どもを守る家」として登録し、24時間稼働する地域の子どもたちのセーフティーネットとなっています。

さらに、テイ・エス テック株式会社鈴鹿工場の職員が、小中学校周辺における清掃・補修等を行うなどの地域貢献活動10年以上連続で行っています。貢献活動には、自転車見守り隊代表も毎回参加し、事前の準備を含め、連携して活動にあたっています。

### 4 活動頻度

(1) 毎朝

(2) 年間実施計画に基づき実施（年4回の交通安全運動の時期等）

### 5 課題

(1) 要員の確保

(2) 通学路の交通量増加への対応（子供の送迎車増加への対応）

### 6 課題の解決に向けた取組方策

(1) 「できる事を、できる時に、できる人が」を合言葉に、可能な範囲での活動を少しずつでも積み重ねていきたいと考えています。

(2) 送迎車や通学する生徒たちに向けた呼びかけを行い、子どもたちが安全に通学できるよう取組を継続していきたいと考えています。